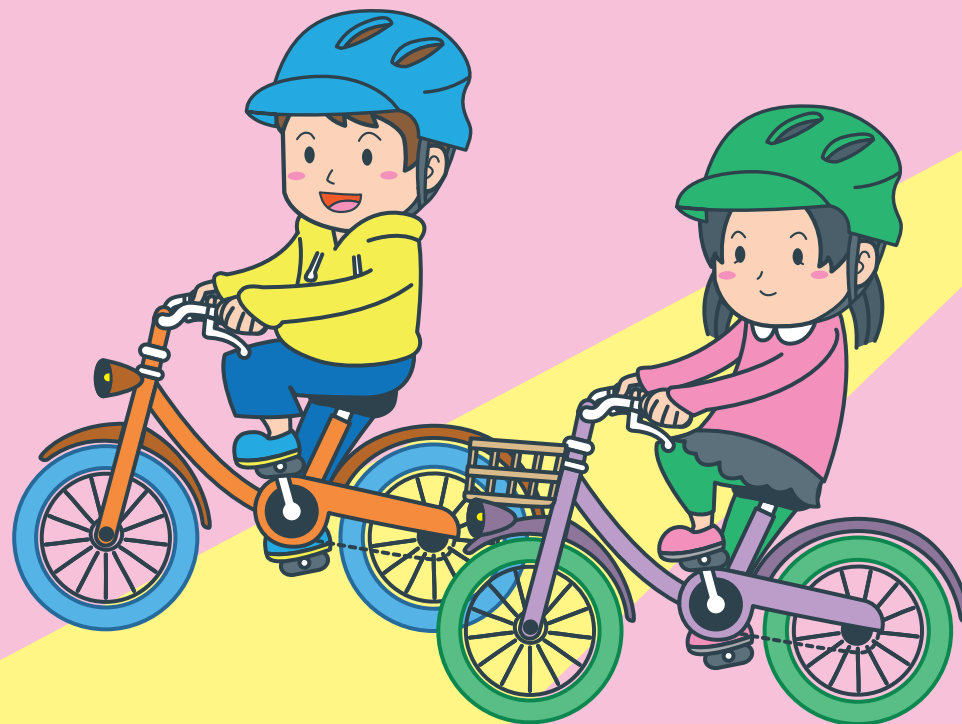


しょうがくせい へん
小学生 編

じ てん しゃ
自転車

あん ぜん うん てん
安全運転のススメ



おかやまけんけいさつほん ぶ
岡山県警察本部

こうつう き かく か
交通企画課



① 自転車じてんしゃの正しいただ乗り方のかた

② 自転車用じてんしゃようヘルメットの着用ちやくよう

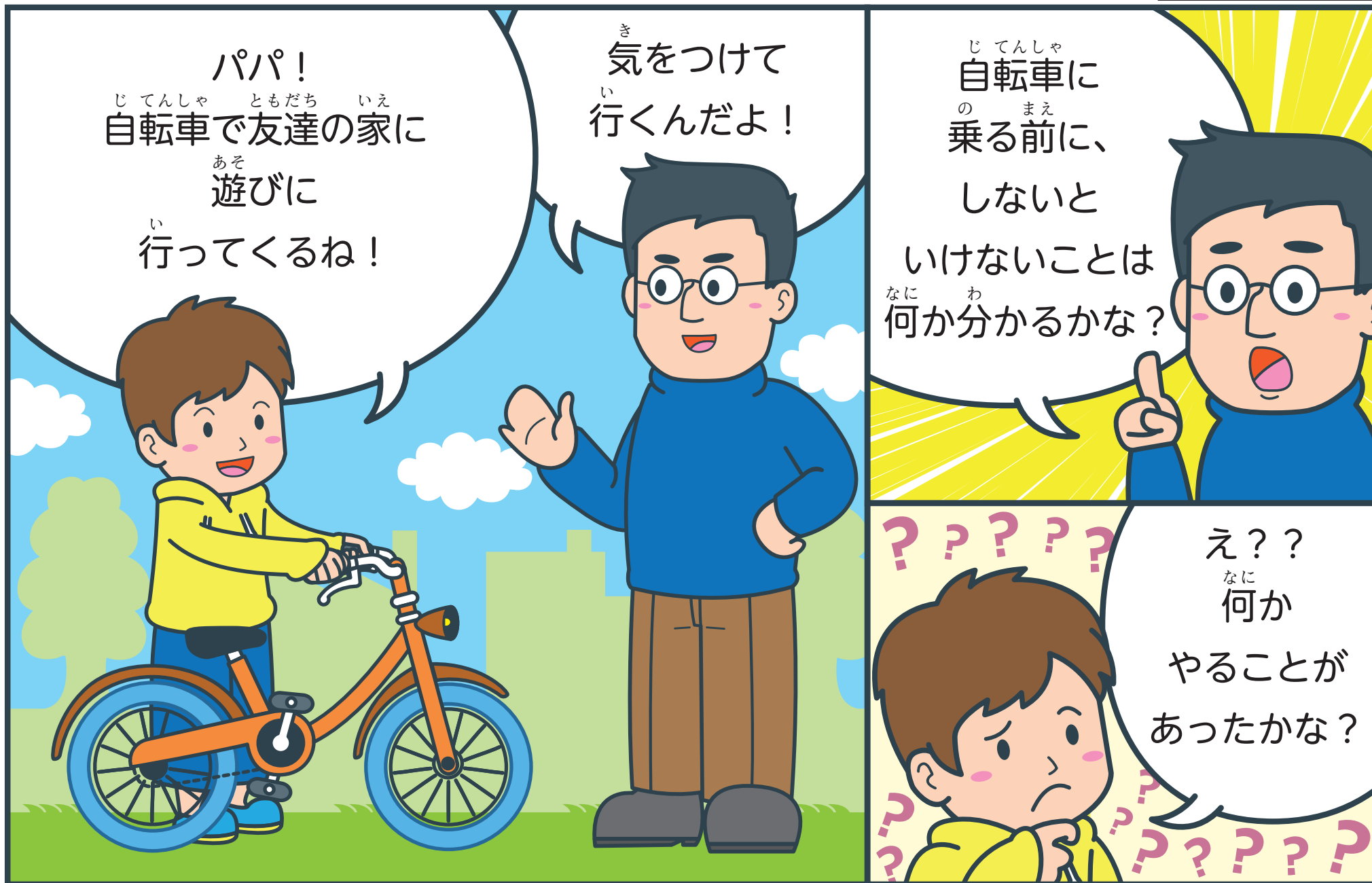
③ 自転車じてんしゃの通行つうこうする場所ばしょ

④ 交差点こうさてんの通行方法つうこうほうほう

⑤ 信号機しんごうきの意味いみ

⑥ 禁止きんしされている乗り方のかた

⑦ もし交通事故こうつうじこを起こしたらお



① 自転車^{じてんしゃ}の正しい^{ただ}乗り方^の

からだにあった自転車^{じてんしゃ}えらび



自転車^{じてんしゃ}に乗るときは、自分の体^{じぶん からだ}に合った自転車^{じてんしゃ}をえらびましょう。

サドルにまたがったときに、両足^{りょうあし}が地面^{じめん}にきちんとつくことや、ハンドルやブレーキを安全^{あんぜん}に操作^{そうさ}できることなどを確認^{かくにん}しましょう。



じてんしゃ てんけん せいび
自転車の点検・整備

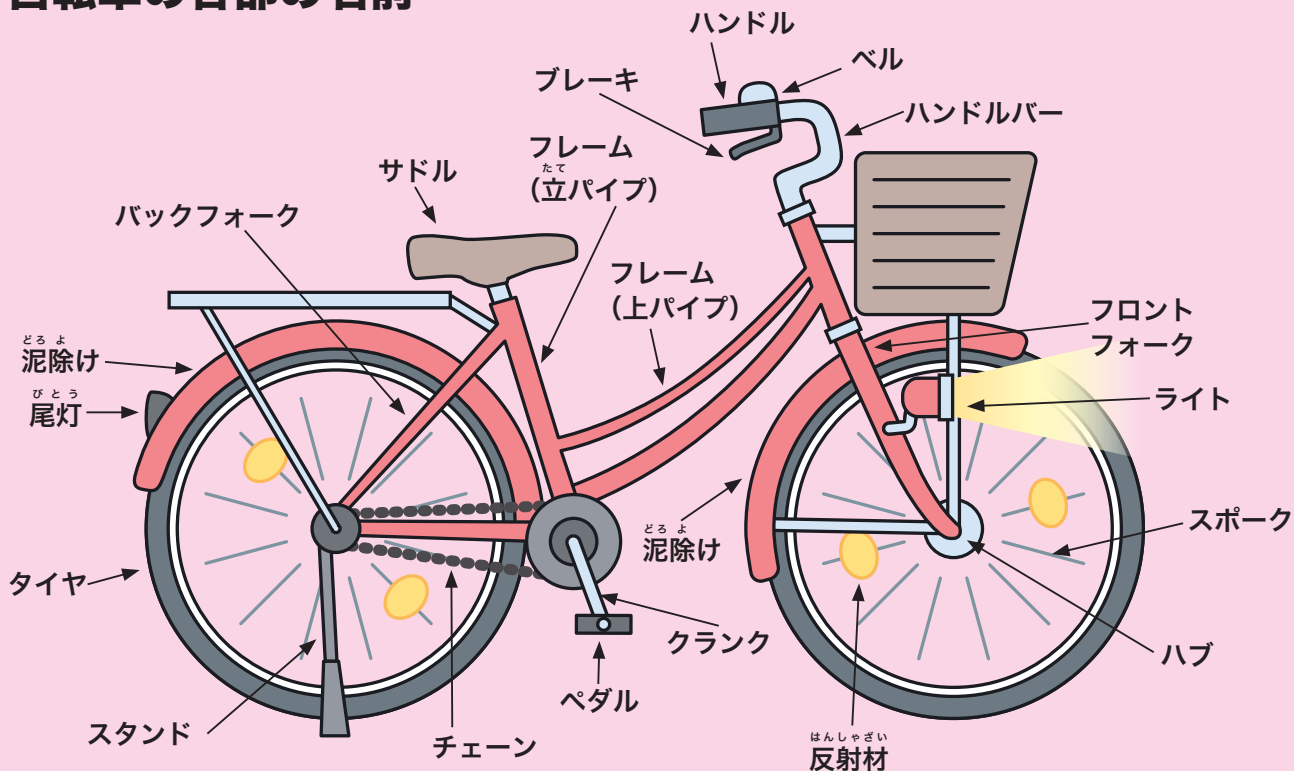
① 自転車じてんしゃの正しいただ乗り方のかた

じてんしゃ あんぜん りょう
自転車^{じてんしゃ}を安全^{あんぜん}に利用^{りょう}するために、自転車^{じてんしゃ}の点検整備^{てんけんせいび}をしましょう。

てんけん あいことば 点検の合言葉

ブ・タ・ハ・シャ・ベル

じてんしゃ　かくぶ　なまえ 自転車の各部の名称



ブ **ブレーキ**
まえこうりん
前後輪ヒモト

まえこうりん
前後輪ともよく効くか

タイヤ
くう き はい
空気は入る

くう き はい
空気は入っているか

八 はんしゃざい 反射材
はんしゃざい

はんしゃざい
反射材はついているか
ライトは^{あか}明るくつくか

しゃたい
車体
しゃたい
車体

車体やハンドルに
ガタつきはないか

ベルはちゃんと鳴るか^な



② 自転車用ヘルメットの着用

自転車用ヘルメットをかぶろう

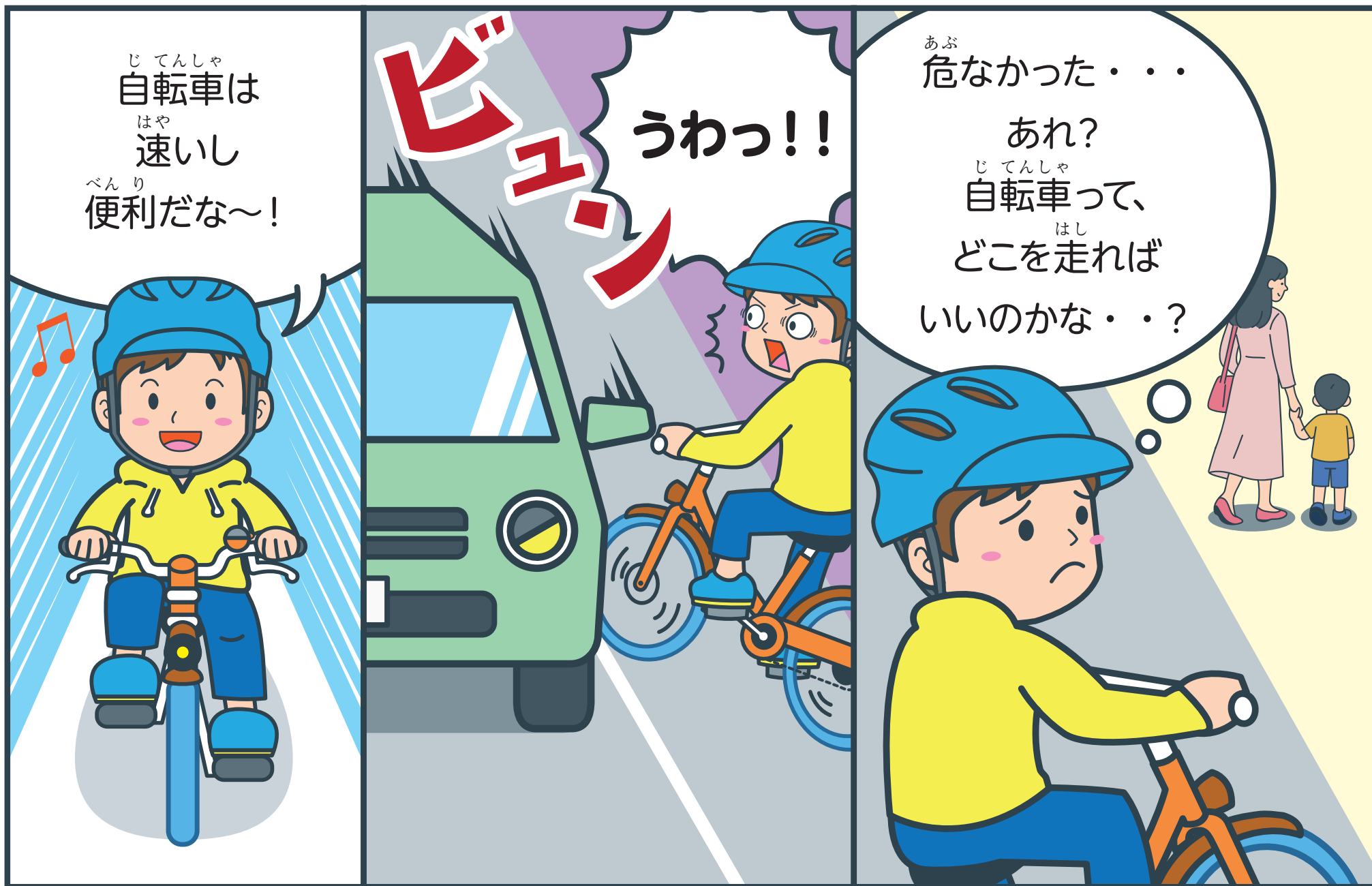


ヘルメットの先がまゆ毛のすぐ上にくるようにかぶります。

あごひもは指 1 ～ 2 本が入るくらいに調整します。

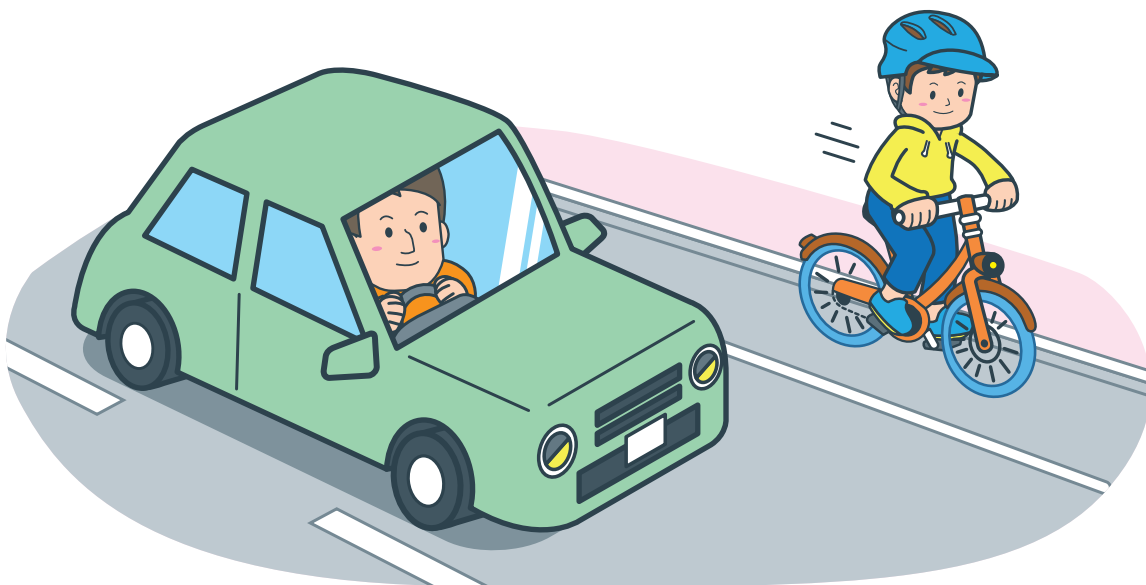
ヘルメットをかぶらないと、
転んだり、
車にぶつかったりしたときに、
頭に大けがをしてしまうよ！



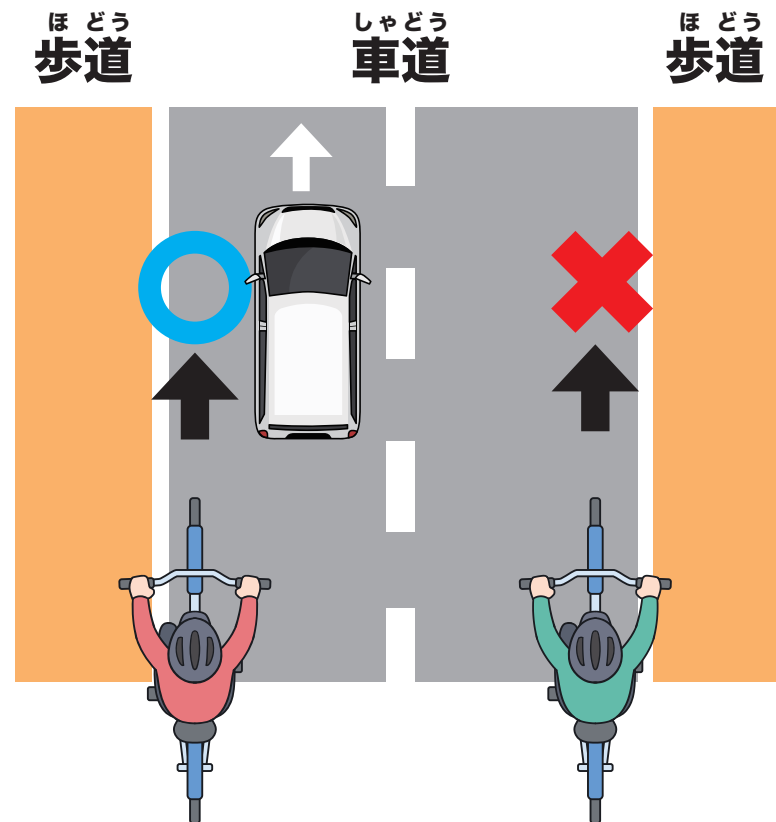


③ 自転車^{じてんしゃ}の通行^{つうこう}する場所^{ばしょ}

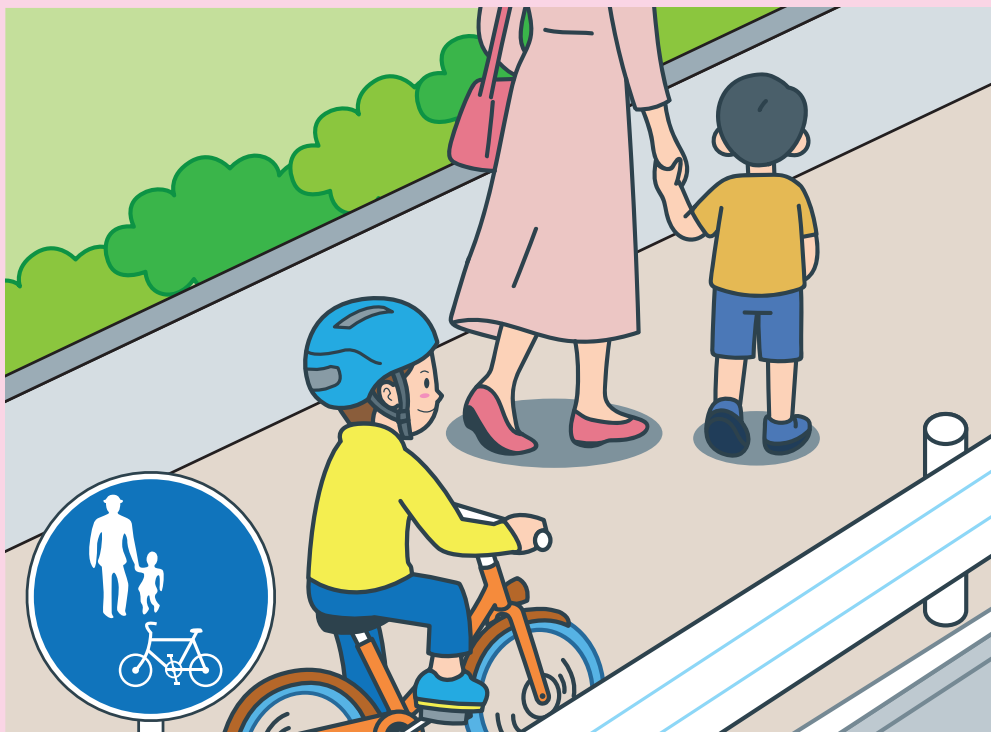
自転車^{じてんしゃ}は左側^{ひだりがわ}通行^{つうこう}



- 自転車^{じてんしゃ}は車^{くるま}の仲間^{なかま}（軽車両^{けいしゃりょう}）なので、車道^{しゃどう}の左側^{ひだりがわ}を通行^{つうこう}しなければいけません。
- 車道^{しゃどう}の右側^{みぎがわ}を通^{とお}っていると、反対方向^{はんたいほうこう}から来る車^{くるま}や自転車^{じてんしゃ}とぶつかる危険^{きけんせい}性があります。



自転車は歩道を通行できるの？



自転車は、車道を通行するのが原則ですが、13歳未満の子どもなどは、自転車で歩道を通行することができます。

ただし、歩道は歩行者が優先なので、自転車で通行する場合には、守らなければいけないルールがあります。

次のページを確認しよう！ ➡

3 自転車の通行する場所

歩道を通行することができる場合

① 歩道通行可の
標識・標示がある場合



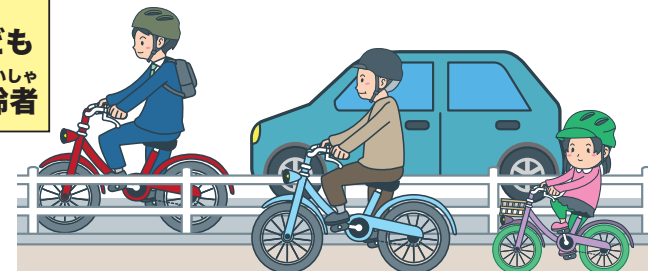
道路標識



道路標示

② 子どもや高齢者、身体障害者が運転する場合

13歳未満の子ども
70歳以上の高齢者

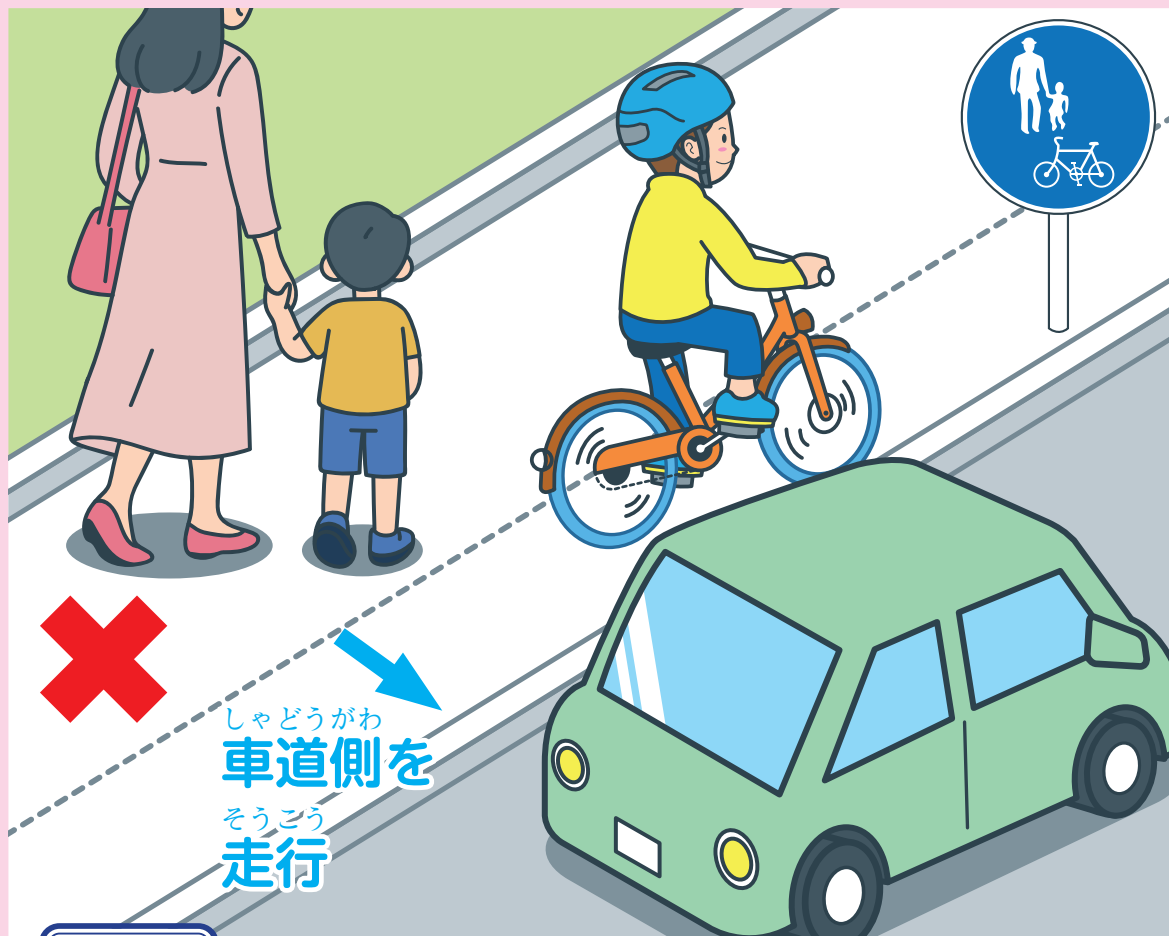


③ 車道や交通の状況から、通行の
安全を確保するために歩道を通行
することがやむを得ない場合

道路工事や駐車車両が多いなど、
車道を通行することが
困難な場合など



歩道を通行するときに気をつけること



かいせつ 解説

- 歩道を自転車で通行するときは、歩道の中央から車道寄りの部分をゆっくり通行しなければいけません。
- 歩道を通行中に、歩行者の通行を妨げるおそれがある場合は、一時停止しなければいけません。

- 歩道では車道側を通行しましょう。
- いつでも止まれるようなゆっくりしたスピードで通行しましょう。
- 歩行者のじゃまになりそうなときは、いったん止まって、歩行者に道をゆずりましょう。
- 歩行者が多い場合など、自転車に乗ったまま通行するのが危険な場合は、自転車を押して歩きましょう。



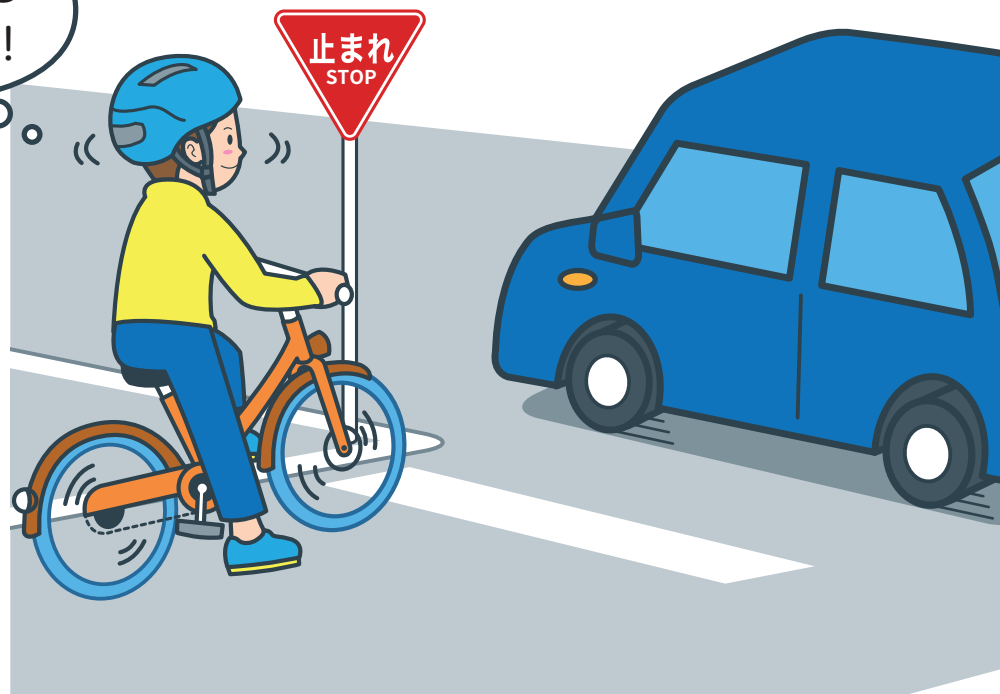
④ 交差点の通行方法

交差点の通行方法

- 一時停止の標識があるときは、必ず止まりましょう！
- 「止まれ」の標識がある交差点は、交通事故が起こりやすい、とても危険な場所です。
- 停止線の手前でしっかり止まって、左右の安全を確認しましょう。

さ ゆう かく にん
左右確認も
しっかりと！

ひょうしき
標識がなくても
こうさてん
交差点では
かならず
あんぜん たし
安全を確かめてから
つうこう
通行しましょう。



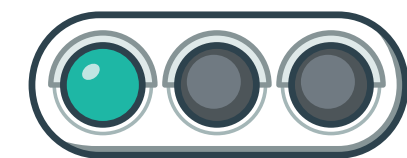
くるま ちよくぜん ちよく ご
車の直前・直後の
おうだん たいへん き けん
横断は大変危険です。
いそ
急いでもいい
ぜったい
絶対にしては
いけません。



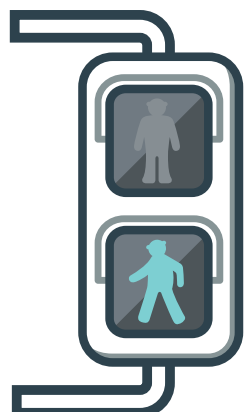
⑤ 信号機の意味

信号の正しい見方

自転車のときにみる信号機を覚えよう！



車道を走っているときは、
この信号機



歩道を通行しているときは、
この信号機



信号機に「歩行者自転車専用」と表示している場合は、
車道と歩道のどちらを通っていても、この信号機に従わなければいけません。

青は注意して
わたってもよいという
合図だよ。

左右をよくみて
わたろうね。



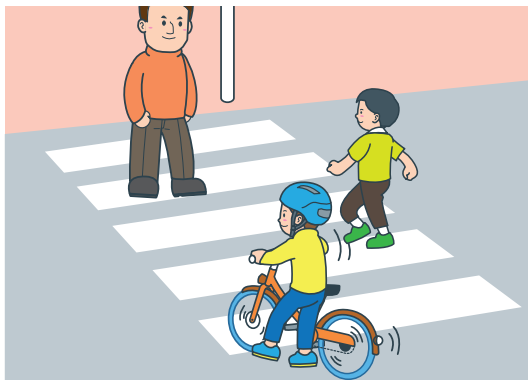
横断歩道・自転車横断帯の通行方法、二段階右折の方法

道路のわたり方

横断歩道のある場所では、歩行者の通行の妨げとなる場合は自転車を押して歩きましょう。

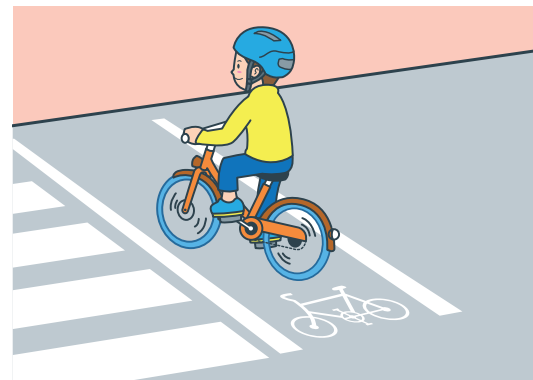
自転車横断帯がある場所では、必ず自転車横断帯を通らなければいけません。

横断歩道の場合



横断歩道に歩行者がいるときは、自転車からおり、押してわたろう。

自転車横断帯がある場合



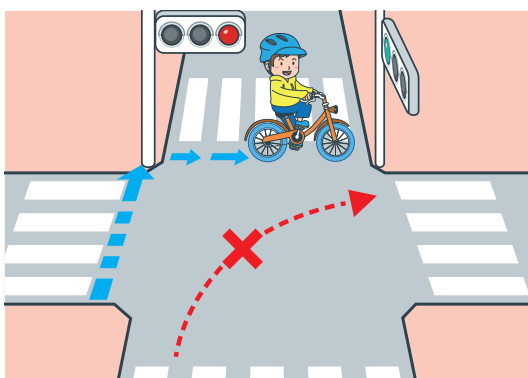
車や歩行者に注意して、自転車横断帯を通行しよう。

右に曲がる時の方法

交差点を右折するときは、信号や左右の安全を確認した上で、2回に分けて右折しましょう。

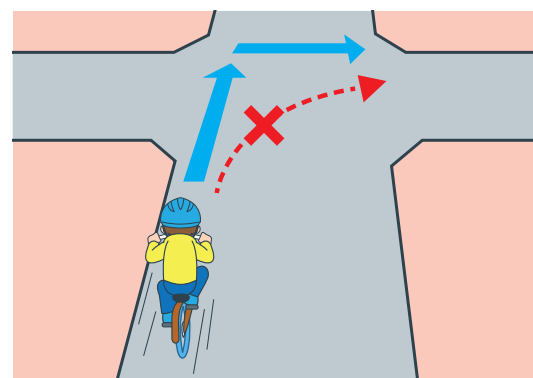
自動車と同じように交差点の中央付近を通過して右折すると、事故になる危険性があります。

信号のある交差点の場合



信号を守って、2回にわけて曲がろう。

信号のない交差点の場合



安全をよくたしかめて、2回にわけて曲がろう。

よ～し
もうすこしで
着くぞ～



どけどけ～!!
じゃまだ～!!

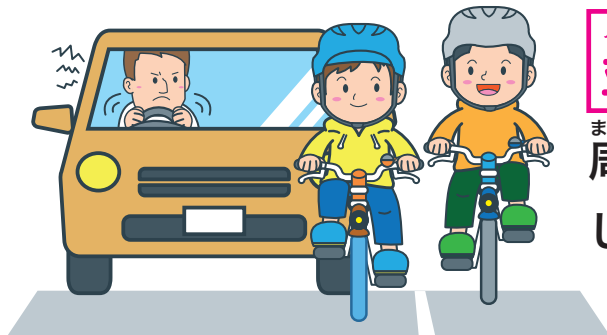


あぶないな～!
あんな^のかた^{かた}乗り方
してたら、
みんなの迷惑^{めいわく}だよ!



⑥ 禁止されている乗り方

こんな乗り方は危険

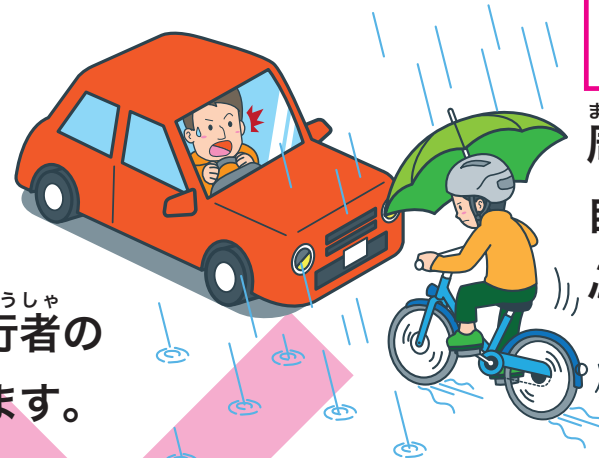


へいしん
並進

まわ くるま ほ こうしゃ
周りの車や歩行者の
じゃまになります。

ながらスマホ

じてんしゃ
自転車がふらついたり、
まわりをよく見るこ
とができなくなります。



かさ さ うんてん
傘差し運転

まわ り
周りがよく見えなかったり、
じてんしゃ
自転車が
ふらついたりします。



イヤホン

まわ おと き
周りの音が聞こえな
くなります。



りの
2人乗り

じてんしゃ
自転車がふらついたり、
ブレーキがききにく
くなったりします。

もし交通事故を起こしたら

負傷者の救護・警察への通報

もし、自転車^{じてんしゃ うんてん}を運転^{うんてん}していて、
交通事故^{こうつうじ こ}を起こしてしまったときは、
その場で運転^{うんてん}を止めて、

- けがをした人^{ひと}を救護^{きゅうご}する
 - 安全^{あんぜん}を確保^{かくほ}する
 - 110 番^{ばん}をして警察^{けいさつ}に通報^{つうほう}する
- ことが必要^{ひつよう}です。

※自分^{じぶん}でできないときは、
周り^{まわ}の人^{ひと}やお家^{うち}の人^{ひと}に手伝^{てつだ}ってもらいましょう。

